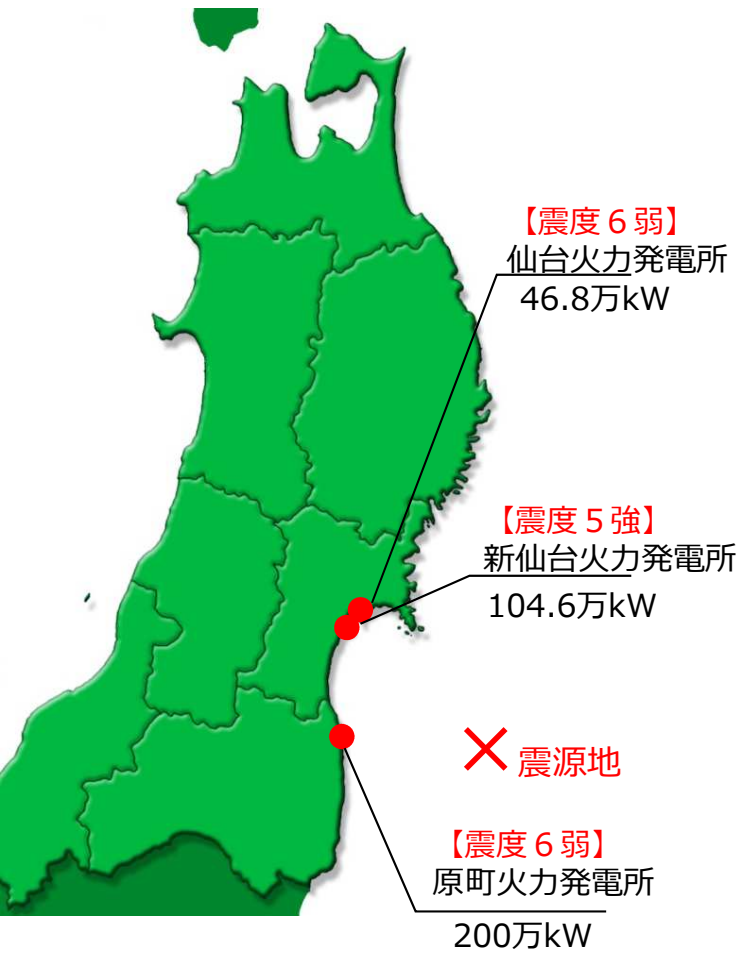


- 火力発電設備については、新仙台火力3号系列(3-1号、3-2号)および原町火力1号が自動停止。このほか、定期点検等で停止中だった原町火力2号、仙台火力4号も地震による被害を受けた。
- このうち一部は発電を再開したものの、複数の火力発電所の停止が継続している状況。
- 当社としては停止中の発電所の早期復旧に全力を尽くし、供給力確保に努めていく。

震源地近傍の火力発電所の状況



発電所	ユニット	地震発生時の状況	復旧時期 (4月28日現在)
仙台火力発電所	4号	停止中（予防保全点検：3月3日～6月30日） ※タービン軸受台の一部損傷を確認し、補修作業を実施中。	6月30日 (予定)
新仙台火力発電所	3-1号	<b>タービン軸振動大による自動停止</b> ※地震被害は無かったが、一部の弁に動作不良があり、分解点検を実施。	3月25日 復旧済
	3-2号	<b>タービン軸振動大による自動停止</b> ※地震被害はなし。	3月17日 復旧済
原町火力発電所	1号	<b>タービン軸振動大による自動停止</b> ※ボイラー内部の配管に一部変形を確認し、補修作業を実施中。	5月10日 (予定)
	2号	停止中（定期点検：3月5日～7月13日） ※ボイラー内部の配管に一部損傷・変形を確認し、補修作業を実施中。	7月13日 (予定)

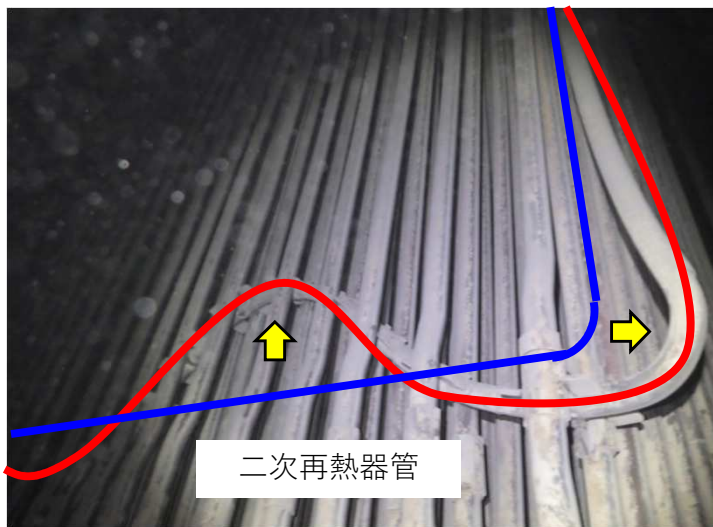
● : 被害を受けた火力発電所

□ : 現在も停止中の発電所

## <原町火力発電所の被害状況>

- 原町1号：ボイラー内部の配管に変形の被害が発生。現在、ボイラー内部の配管、配管支持装置等の補修作業を実施中。
- 原町2号：ボイラー内部の配管に一部の損傷・変形の被害が発生（副側壁管など）。現在、損傷・変形箇所の補修作業を実施中。
- 原町1号、2号共通：揚炭機脚部の変形・脱輪、レールの損傷や一部変形が発生しており、1・2号機の復旧に合わせ、順次復旧を目指していく。

### 【原町火力1号】

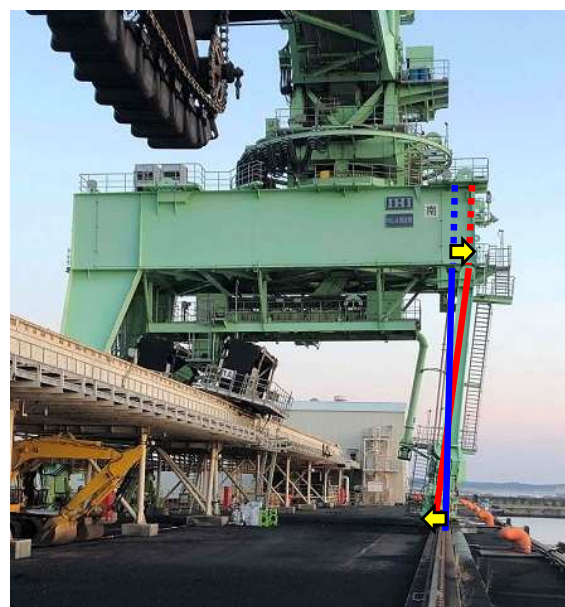


二次再熱器クーリングスパーサー管※変形状況

※再熱器管の間隔を整列させるための管

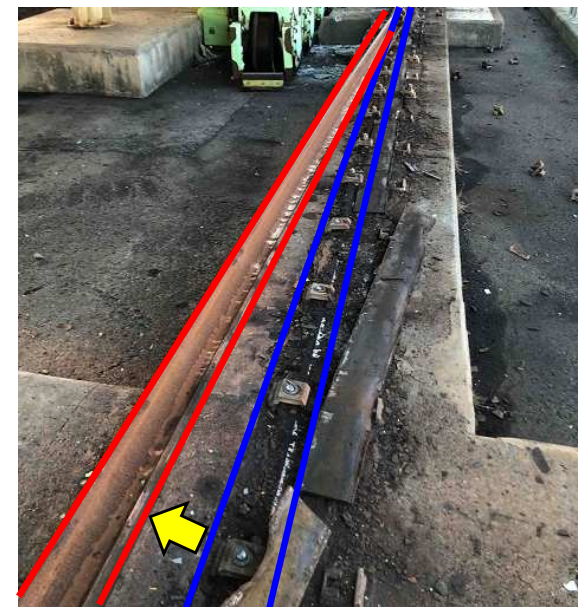
※青線が正常位置であり、地震の影響で変形（赤線）

### 【原町火力1号、2号共通】



揚炭機脚部損傷状況

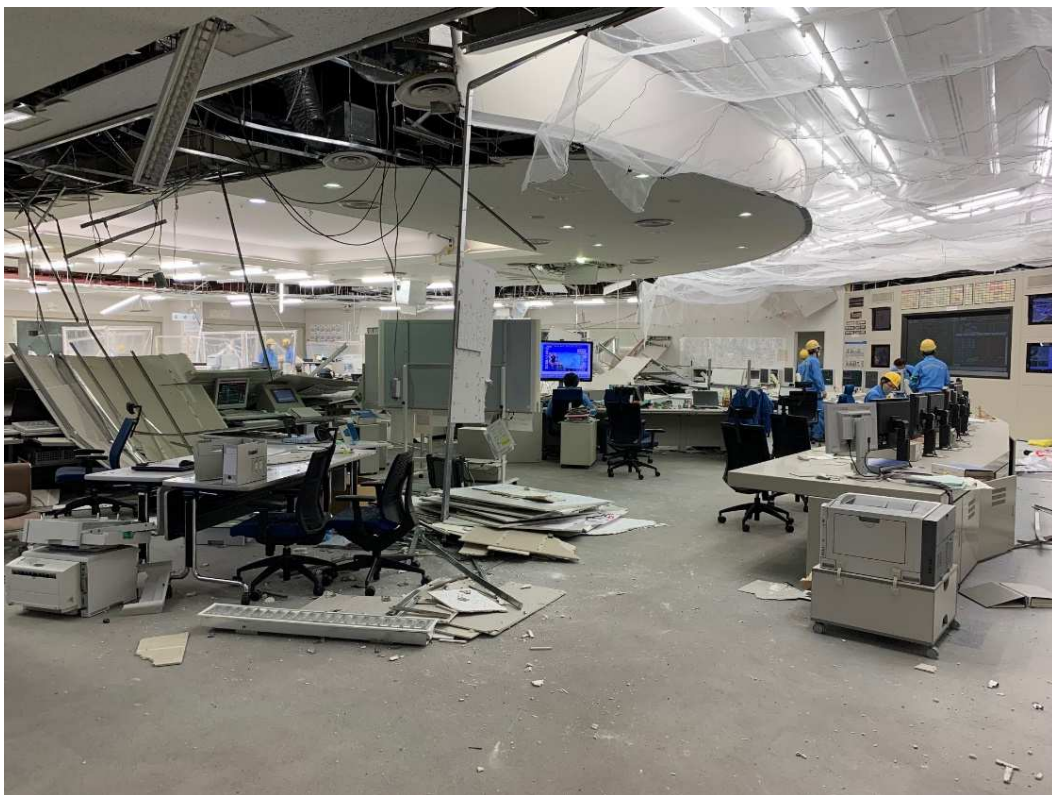
※青線が正常位置であり、地震の影響で変形（赤線）



揚炭機脱輪・レール損傷状況

## ＜原町火力発電所の被害状況＞

- 発電所の運転・監視機能に問題はないものの、中央制御室において、天井の脱落、壁の一部損傷、照明器具等の脱落が発生し、補修作業を実施。（復旧済）
- また、事務本館5階の執務室において、天井の脱落、照明器具等の脱落が発生し、現在、補修作業を実施中。



中央制御室



事務本館5階 執務室

## ＜相馬共同火力発電(株) 新地発電所の被害状況＞

- 当社が受電している相馬共同火力発電(株)新地発電所では、揚炭機（2基）やスタッカー・リクレーマー※（1基）の損壊のほか、ボイラーや電気設備にも被害が発生。  
※陸揚げした石炭を貯炭場へ積んだり、貯炭場から払い出しを行うための設備。
- 被害状況の詳細調査を進めており、現時点で復旧時期は未定。



揚炭機は4基のうち、No.3、No.4揚炭機が損壊

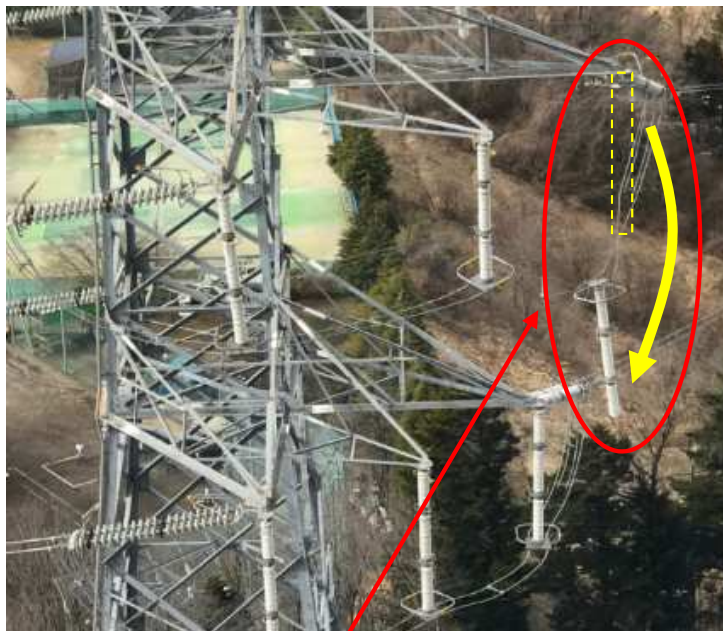
- 地震の影響により、主に宮城県南、福島（中通り、浜通り）を中心に多数のネットワーク設備に被害を受けたが、設備は多重化されており、ネットワーク全体として安定供給に支障はない。

《変電設備被害状況》



154kV 断路器 ブッシング折損

《送電設備被害状況》



275kV 支持がいし破損

《配電設備被害状況》



がいし折損